



谷地字打越に岩観音と呼ばれる三十三観音(他に弁財天1体)があります。それは群馬県を代表とする摩崖仏群です。秋の紅葉を見ながら訪れてみてはいかがでしょうか。



田園理想郷 時代

No. 10
2021.11.1

川場村議会広報
通巻第65号



9月定例会	2~3
総務文教常任委員会陳情審査	4
決算認定	5~8
全員協議会・議決した意見書の内容	9
村や議会のこんなこと あんなこと	10
監査委員による決算審査についての総括的な意見(抜粋)・議会の動き	11
ぼいす・編集後記	12



コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

9月定例会は7日間の日程で開催され、令和3年度人事2件、補正予算6件、動産の取得1件、決算認定6件、報告5件、発議1件などが審議され、いずれも原案通り決定しました。

■人事

川場村固定資産評価審査委員会の委員に戸部信明氏が選任されました。

(再任) (立岩 70歳)

9月30日に任期満了となる戸部信明さんを再任することの同意を求められ、全員賛成で同意しました。

(原案同意)

任期は令和3年10月1日から令和6年9月30日まで。

川場村教育委員会の委員に丸山秋雄氏が任命されました。

(再任) (川場湯原 65歳)

9月30日に任期満了となる丸山秋雄さんを再任することの同意を求められ、全員賛成で同意しました。

(原案同意)

任期は令和3年10月1日から令和7年9月30日まで。

■補正予算

令和3年度川場村一般会計補正予算(第3号)

円で購入するもの。

(全員賛成)

■決算認定

令和2年度川場村一般会計歳入歳出決算の認定

(全員賛成)

令和2年度川場村国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定

(全員賛成)

令和2年度川場村一般会計歳入歳出決算の認定

(全員賛成)

令和2年度川場村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定

(全員賛成)

令和2年度川場村水道事業特別会計歳入歳出決算の認定

(全員賛成)

令和2年度川場村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定

(全員賛成)

■報告

株式会社田園プラザ川場の経営状況に関する書類の提出

川場村土地開発公社の経営状況に関する書類の提出

株式会社ウッドビレジ川場の経営状況に関する書類の提出

川場村財政健全化判断比率報告書

川場村公営企業資金不足比率報告書

■発議

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書について議決していただき、地方公共団体自治法第99条に基づき国会・関係行政庁に提出するもの。

(全員賛成)



歳入歳出それぞれ7億6千957万2千円を追加し、総額を44億8千939万7千円とするもの。主に役場庁舎建設工事費、上宿原土地改良事業費等。

(全員賛成)

令和3年度川場村国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ4千437万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を4億2千305万1千円とするもの。主に保険給付費の不足を補うものと、疾病予防事業等を行う経費。

(全員賛成)

令和3年度川場村介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ2千321万5千円を追加し、総額を4億9千795万8千円とするもの。主に保険給付費の不足に対応するもの。

(全員賛成)

令和3年度川場村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ308万1千円を追加し、総額を9千380万6千円とするもの。

(全員賛成)

令和3年度川場村水道事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ822万3千円を追加し、総額を5千121万5千円とするもの。主な用途は、水道管理の維持補修工事。

(全員賛成)

令和3年度川場村下水道事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ251万円を追加し、総額を1億9千883万円とするもの。主な用途は、浄化センターの維持修繕工事。

(全員賛成)

■動産の取得

動産(ロータリー除雪車)の取得

村所有のロータリー除雪車が老朽化したため、2千959万

みなさんからの 陳情 審査結果

番号	陳情者氏名	件名	紹介議員	付託委員会	審査結果
7	新日本婦人の会 沼田支部 支部長 高橋 芳子	学校給食費の無料化を求める 陳情書		総務文教 常任委員 会	趣旨採択

学校給食費の無料化を求める陳情の審査報告

■本陳情の趣旨

学校給食は戦後間もなく子ども達の栄養状態改善を目的に始められ、今では人間が生きていく基本の食を学ぶ「食育」として教育の重要な柱の一つになっています。子ども達にとって給食は、



■審査の過程

川場村の給食の総食材費は地元の食材の米・いちごを取り入れるための補助69万円を含め総額約1千828万円だが、給食費としての総徴収額は約1千590万円であり、差額の249万円は村が負担しており補助率は13・6%になります。

給食費は子育て支援になりますが、市町村によって財政状況も違い、無料のところも一部補助のところもあります。また川場村は厳しい財政状況の中、独自に行っている子育て支援として、子育て支援金給付や中学3年生全員対象のアメリカスターバリーの国際交流事業等、色々なかたちで支援しています。

すぐに無料という話にはならないのではないかと思います。時間をかけて検討していく必要があります。との意見が各委員より出されました。本委員会では、慎重な審査の結果、全会一致により趣旨採択と決定しました。以上で、審査の経過と結果についての委員長報告とします。

総務文教常任委員会
委員長 黒田まり子

みんなで一緒に食べる「楽しみ」であり、心身の発育、健康になくはならない重要な役割をはたしています。学校給食法では「食材費のみ保護者負担」としていますが、文部科学省も本来、義務教育は無償の原則から、自治体・設置者の判断で「保護者負担を軽減または負担なしとすることは可能である」との見解を示しています。すでに県内では、12市町村が完全無償化とし16市町村が一部無料又は補助を実施しており、子育て世代からは、経済的負担が軽減され、安心して子育てができるかと歓迎されているようです。川場村においても、学校給食費の無料化を実施していただきたいという陳情内容でありました。

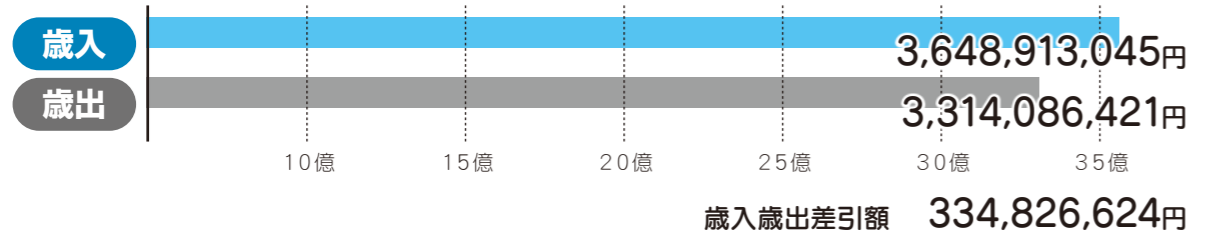
9月7日本会議終了後、役場特別委員会室において総務文教常任委員会を開催し、審査を行いました。



決算認定

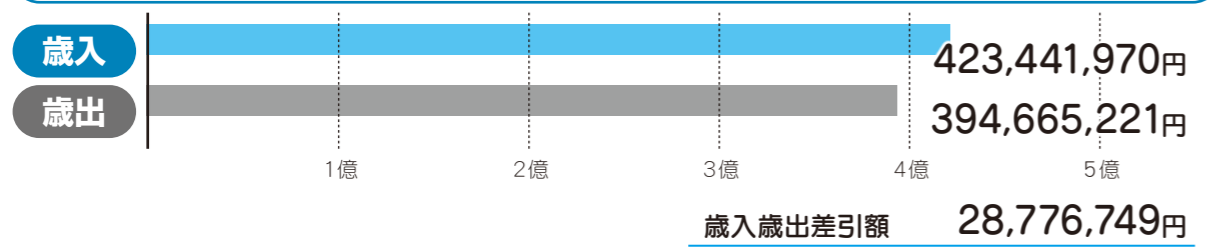
令和2年度一般会計及び5つの特別会計の決算が審査され、全会一致で認定されました。

一般会計歳入歳出決算

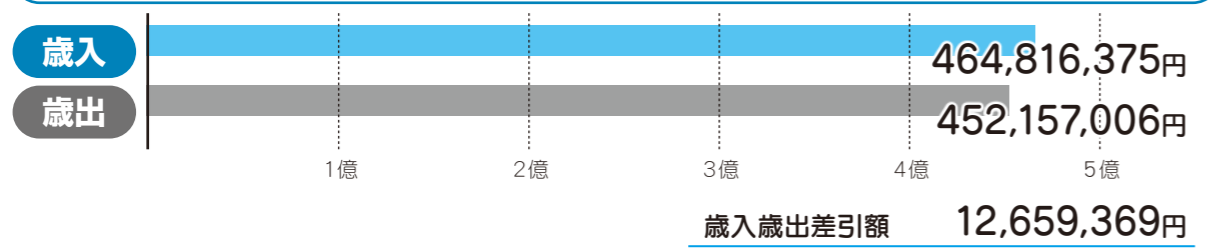


特別会計歳入歳出決算

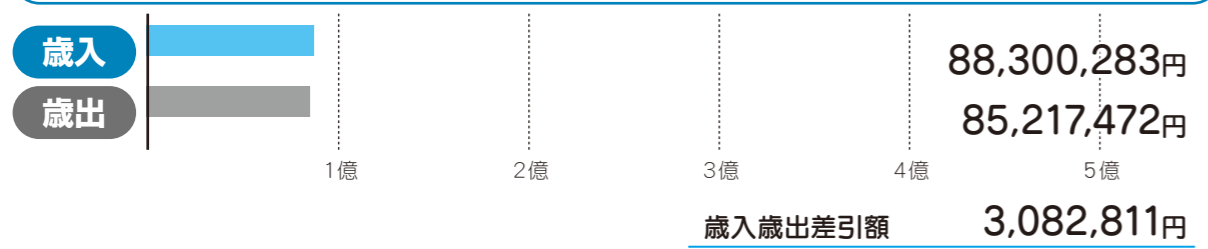
国民健康保険事業特別会計



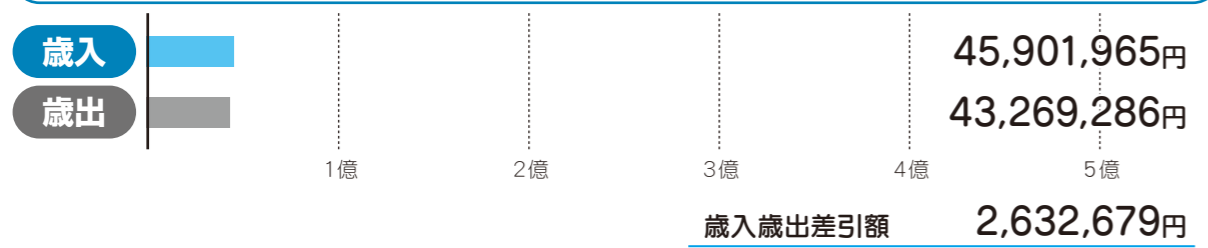
介護保険事業特別会計



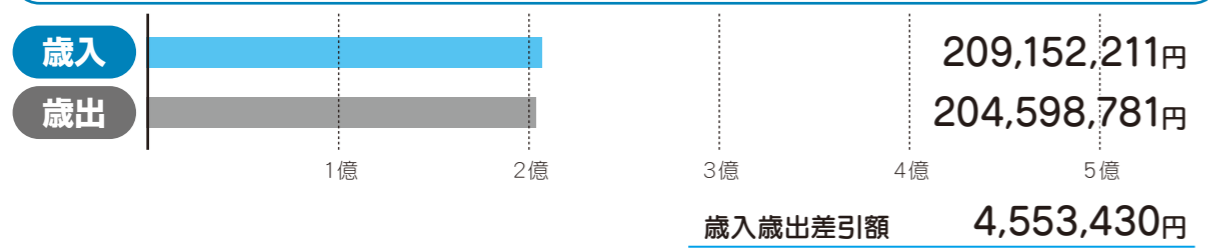
後期高齢者医療特別会計



水道事業特別会計



下水道事業特別会計



決算審査特別委員会

9月9日、役場大集会室において開催。黒田まり子委員長の進行により、令和2年度一般会計と5つの特別会計の決算が審査されました。長時間にわたって多数の質疑応答が行われた結果、全会致で認定されました。

ここに掲載されている質疑は全体から抜粋した一部です。紙幅や読みやすさなどを考慮し、言い回しの調整などを行っています。

認定第1号 令和2年度 川場村一般会計 歳入歳出決算の認定

歳入

【細谷委員】 村民税の不納欠損額2万3千67円ですが、理由は何ですか。
【住民課長】 3年前に滞納処分停止を行いました。その間、預金や土地等の調査を行いました。が、差押えをする財産がないことから、今回、不納欠損という形で処理しました。
【飯塚委員】 軽自動車税について、今回トラクター、コンバイン等を所有している方にナンバーを受けるところにPRRや広報等で、村民にお知らせしましたがその結果を教えてください。
【住民課長】 小型特殊関係の税金の関係ですが、広報等で今年も9月号

歳出

【津久井委員】 全体的に金額の多い不用額があるが3月補正で更正減をしたほうが良いと思いますが。
【総務課長】 3月で更正減できればよかったです。
【津久井委員】 どうしても3月補正でできないものは仕方ないが、なるべく不用額を残すのはよろしくないとします。
【新木委員】 農業塾実施委託料、開催日数12日、73万3千333円。昨年は4日多い16日で全く同じ金額ですが内訳を教えてください。
【むらじくり振興課長】 昨年よりも全体の捕獲数が増えております。鹿、イノシシ、ニホンザル、ハクビシン等、286頭の捕獲がありまして、それらの奨励金等です。
【角田(文)委員】 給食センターの委託料2千77万7千円の支出があるがこれは調理員さんの委託料ということですか。また、不用額が355万8千円ほど発生しているが、これについても説明をお願いします。
【教育委員会事務局長】 給食の調理業務の委託料です。4月、5月が臨時休校となってしまい、給食を提供しない4月、5月の調理業務委託費を減じた変更契約をいたしましたので、不用額が発生してしまいました。本来であれば更正減をすべきですが、これも、コロナの関係で給食についても流動的な動きがあるのではないかとということで、更正減はいたしませんでした。
【星野委員】 基金の中の有価証券の決算年度中増減額について内容を教えてください。

【むらじくり振興課長】 ふるさと公社に委託しているもので、年度当初に契約を締結しております。昨年につきましては、コロナウイルス感染症の関係で緊急事態宣言が発令されたり解除になったりで、事前に開催予定が立たないこともありました。農業塾は、苗の手配や地元の人に頼み畑を作っておくなど、事前に準備しておかなければいけないということもあり、開催日数に関係なく経費は掛かってまいります。
【新木委員】 新規点構想推進費の村有林伐採搬出業務委託費1千576万円ですが、どのぐらいの規模でどんなことをするのですか。
【むらじくり振興課長】 新庁舎建設に当たって、材として村有林の木材を活用していることと229アールほどの面積ですが、そこを皆伐しております。
【新木委員】 生活支援対策事業費の家計急変学生等支援事業補助金130人分585万5千円の内容を教えてください。

【総務課長】 大学生、専門学生の保護者に対して5万円を90家庭です。それから、高校2年生、3年生の保護者に対して2万円を61名、高校1年生の保護者に対して5千円を27名、合計して585万5千円です。
【新木委員】 新規市場開拓支援事業5件分3千870万円、この5件の内容を教えてください。
【総務課長】 田園プラザ1件、ウッドビレッジで2件の申請が出ています。その他リンゴ部会、村内のスーツ店1件の5件分になります。
【細谷委員】 先ほどの田園プラザ、ウッドビレッジ、リンゴ部会等の金額は。
【総務課長】 田園プラザが1千200万円、これがパンを個別包装する機械の導入に充てております。それから、ウッドビレッジが2件ですが、200万円と2千400万円。200万円はバナナの栽培育成に係る補助金、2千400万円が竹を粉

砕してそれを肥料化する事業の補助金です。
そして、リンゴ部会がリンゴを長期保存できるシステム補助金40万円。スイーツ店のショーケースが30万円です。
【津久井委員】 地域おこし協力隊5名1千52万1千42円の内訳を教えてください。
【総務課長】 地域おこし協力隊は、会計年度任用職員ということで任命しておりまして、給料表に基づいた給料を支給しております。一人15万円前後です。

増えているようですが理由を教えてください。
【むらじくり振興課長】 昨年よりも全体の捕獲数が増えております。鹿、イノシシ、ニホンザル、ハクビシン等、286頭の捕獲がありまして、それらの奨励金等です。
【角田(文)委員】 給食センターの委託料2千77万7千円の支出があるがこれは調理員さんの委託料ということですか。また、不用額が355万8千円ほど発生しているが、これについても説明をお願いします。
【教育委員会事務局長】 給食の調理業務の委託料です。4月、5月が臨時休校となってしまい、給食を提供しない4月、5月の調理業務委託費を減じた変更契約をいたしましたので、不用額が発生してしまいました。本来であれば更正減をすべきですが、これも、コロナの関係で給食についても流動的な動きがあるのではないかとということで、更正減はいたしませんでした。
【星野委員】 基金の中の有価証券の決算年度中増減額について内容を教えてください。

【会計管理者】 譲渡性預金のマイナスイー億1千85万6千円ですが、満期を迎えたため、定期預金と普通預金に回しました。
【飯塚委員】 令和2年度補助金等の交付状況ですが、2年度、コロナで大分活用しなかった団体があると思いますが、令和3年度も補助金を活用しなかった団体にこのまま支出するのですか。
【総務課長】 各種団体への補助金ですが、原則、その年度で剰余金が出た場合は、それを村に返還してもらったということを行っております。また、事業実施しなくて剰余金がある場合は、新年度に当たって、その補助金の交付についても減額という対応をしていきたいと思えます。

入未済額が16万4千円あるが、現在の納入はありましたか。
【田園整備課長】 現在まで11万円ほど回収しております。

認定第2号 令和2年度 川場村 国民健康保険事業特別 会計歳入歳出決算の認定

【津久井委員】 収入未済をどのように処理していく予定ですか。
【住民課長】 税金ですので、法律等に基づいて、滞納者と納税相談を重ねながら圧縮をしていきたいと考えています。

認定第3号 令和2年度 川場村 介護保険事業特別会計 歳入歳出決算の認定

【津久井委員】 介護保険料は、65歳以上の人から特別徴収または普通徴収するようですが、収入未済が出るのはなぜですか。
【健康福祉課長】 年金から引き落としの方は特別徴収という形でいただいております。
また、年金からいただけない方については、普通徴収ということと

【健康福祉課長】 すべて中止とさせていただきます。
【新木委員】 林業振興費の有害鳥獣対策事業費の去年の予算は約278万円、2年度は323万5千円

【新木委員】 母子保健費の離乳食講習会ゼロ、小児生活習慣病予防、健診・健康栄養調査、これもゼロ。これも昨年は79人で、やんちゃクラブも去年は136人いたのが今年38人。モグかみ教室も去年36人なのにゼロ。これは、結局みんなコロナと関係していますか。
【健康福祉課長】 すべて中止とさせていただきます。
【新木委員】 林業振興費の有害鳥獣対策事業費の去年の予算は約278万円、2年度は323万5千円

【田園整備課長】 昨年度、川場牧場を購入いたしました。それに伴い、各種手続が発生する見込みで予算を取りましたが、委託しなくても手続きを済ませられたので不要になりました。
【角田(文)委員】 道路使用料で、収

川場村議会 全員協議会

令和3年9月1日（水）下記内容の現状を把握したいため、全員協議会を開催し、内容説明及び経営状況の説明会を開催しました。

1. 新型コロナウイルス感染症対策について
2. 川場村拠点整備事業について
3. 令和3年度社会資本整備総合交付金事業（ロータリー除雪車購入について）
4. 株式会社田園プラザ川場の経営状況について
5. 川場村土地開発公社の経営状況について
6. 株式会社ウッドビレジ川場の経営状況について



小形除雪車 1.5 m級

座か納付書でいただいています。この未済額は普通徴収で発生をしています。

【津久井委員】 件数は何件ですか。

【健康福祉課長】 3件です。

【飯塚委員】 普通徴収は、年間支払額が何円から普通徴収になりますか。

【健康福祉課長】 年金支払額が年間18万円以下の方が普通徴収になります。そのほか、年金の支払いに対して担保設定されている人が普通徴収となります。

認定第4号
令和2年度 川場村
後期高齢者医療特別会計
歳入歳出決算の認定

原案のとおり認定されました。

認定第5号
令和2年度 川場村
水道事業特別会計
歳入歳出決算の認定

原案のとおり認定されました。

認定第6号
令和2年度 川場村
下水道事業特別会計
歳入歳出決算の認定

原案のとおり認定されました。

決算審査特別委員長口述書

認定第1号令和2年度川場村一般会計歳入歳出決算の認定から認定第6号令和2年度川場村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定までの6件（報告）

去る9月7日に開催された本会議において、決算審査特別委員会が設置され、6件の審査を付託されたものであります。

本委員会は、9月9日大集会室において、決算書、決算に係る主な施策事業等の説明書及び監査委員の決算審査意見書などに基づいて、質疑を中心に慎重な審査を行い、その経過と結果をご報告します。なお、本委員会は、全議員をもって構成する特別委員会で、審査の詳細報告は、省略させていただきます。

■令和2年度の決算の概要

当年度の一般会計の決算額は、歳入が36億4千891万3千45円、歳出が33億1千408万6千421円、歳入歳出差引額は3億3千482万6千624円で、翌年度へ繰り越すべき財源である繰越明許費繰越額を引いた実質収支額は、2億5千212万6千624円でありました。

■特別会計5会計の決算総額

歳入が12億3千161万2千804円、歳出が

11億7千990万7千766円、歳入歳出差引額は、5千170万5千38円であり、実質収支額は5千161万6千38円でありました。

次に、審査の過程で出された、各委員からの主な質疑などを集約して報告します。

■一般会計歳入

「村税の収入未済額をどう回収していくか」「使料及び手数料で不納欠損しているが、どういう理由か。何人か」「地域おこし協力隊の概要と1人いくらくらい経費が掛かるか」「家計急変学生等支援事業とは何か」「新規市場開拓支援事業とはどのような内容でどの事業所で支援を受けたか」などの質疑を行いました。

■一般会計歳出

「不用額が何百万と残っているようであるが、補正で更正減できなかったのか」「村有林伐採搬出業務委託費の内訳は」などの質疑を行いました。

■特別会計

各会計の「滞納者数とその回収方法はどうか」「いろいろな質疑を行い、各担当課長等から詳細な説明を受けました。

本委員会は総体的にその成果を認め、令和2年度の一般会計を初めとする各会計の歳入歳出決算については委員全員の賛成をもって原案のとおり認定することに決定いたしました。

決算審査特別委員長 黒田まり子

議決した意見書の内容

コロナ禍による厳しい財政状況に 対処し地方税財源の充実を求める 意見書

新型コロナウイルスの感染拡大は、変異株の猛威も加わり、我が国の各方面に甚大な経済的・社会的影響を及ぼしており、国民生活への不安が続いている。この中で、地方財政は、来年度においても巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面している。

地方自治体においては、新型コロナウイルス感染症対策はもとより、地方創生、雇用対策、防災・減災対策、デジタル化や脱炭素社会の実現とともに、財政需要の増高が見込まれる社会保障等への対応に迫られており、このためには、地方税財源の充実が不可欠である。

よって、国においては、令和4年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記

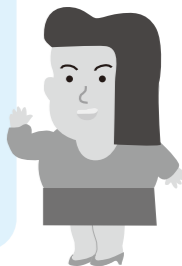
- 1 令和4年度以降3年間の地方一般財源総額については、「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされている

が、急速な高齢化に伴い社会保障関係経費が増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。

- 2 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは、断じて行わないこと。また、生産性革命の実現や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じられた固定資産税等に係る特例措置は、本来国庫補助金等により対応すべきものであり、今回限りの措置として、期限の到来をもって確実に終了すること。
- 3 令和3年度税制改正により講じられた土地に係る固定資産税の課税標準額を令和2年度と同額とする負担調整措置については、令和3年度限りとする。
- 4 令和3年度税制改正により講じられた自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長について、更なる延長は断じて行わないこと。
- 5 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を川場村議会議長名で国会及び関係行政庁に提出いたしました。

谷地生品線橋梁新設
工事の進捗状況は。



(令和2年10月 撮影)



(令和3年10月 撮影)

新しい橋の名称決まる

川場村では、谷地生品線第3期計画により村営住宅南側交差点（ライスセンター間において、大規模な工事を進めています。一番の難関であった橋の製作・架設工事も終わり、残すは橋表面の防水及び舗装工事、橋の両端に接続する道路改良工事のみとなりました。既存の道路との接続部分に着手するため、通行止めや片側通行等の規制を実施しています。住民の皆様にはご迷惑をおかけしており大変申し訳ございません。令和3年度中の完成を目指し、安全対策を万全にし工事を進めていきますので、引き続きご理解とご協力の程よろしく願っています。

●新しい橋の名称について

広報誌及びホームページにて新しい橋の名称を募集した結果、52点のご応募をいただきました。厳正な審査の結果、「武尊大橋（ほたかおおはし）」に決定いたしました。たくさんのご応募ありがとうございました。新しい橋と、この名称が、皆様に親しまれることを期待しています。

武尊大橋ね！
覚えやすくて
いい名前だなあー。



監査委員による決算審査についての

総合的な意見（抜粋）

令和2年度一般会計及び各特別会計の決算審査を令和3年8月23日及び24日の2日間
で実施しました。

この決算審査にあたっては、村長から提出された、各会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調査、財産に関する調査及び各基金の運用状況を
示す書類について、関係法令に準拠して調製されているか、財政運営は健全か、財産の
管理は適正か、さらに予算が適正かつ効率的に執行されているか等に主眼をおき、計数
は正確で関係帳簿及び証拠書類と一致しているか、財政諸規定により処理されているか、
予算の流用、充当の内容は適切なものか、不用額は補正等で事務処理されているか等を
関係者から説明を求めるとともに、定期監査及び例月出納検査等の結果も考慮し慎重に
審査を実施しました。

その結果、審査に付された一般会計及び特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事
項別明細書、実質収支に関する調査、財産に関する調査など関係証拠書類はよく整備され
ており、決算計数は関係帳簿及び証拠書類と照合した結果、誤りのないものと認められた。
また、予算の執行及び関連する事務処理は、おおむね適正に行われたものと認められた。
各基金の運用状況を示す書類の計数についても、関係諸帳簿及び証拠書類と符号して
おり、誤りのないものと認められた。

川場村においては、今後も大きな事業が控えていることから、行政機構を点検し、地
方自治法並びに地方財政法の趣旨に基づき、不用な歳出は極力控え、行財政の一層の健
全化と適正化を図るよう要望する。

川場村代表監査委員 角田 清
議会選出監査委員 丸山 敏雄

議会の動き

8月

23日 利根総合開発協会理事・代表幹事合同会議
利根郡町村議会議長会定例会
利根郡学校組合議会

24日 100歳慶祝訪問

27日 議会運営委員会

31日 介護保険運営協議会
国民健康保険運営協議会
上下水道運営協議会

9月

1日 議会全員協議会
7日 第4回議会定例会（初日）
9日 決算特別委員会

13日 議会定例会（最終日）

広報特別委員会

16日 90歳慶祝訪問

10月

4日 利根沼田招魂祭

8日 敬老会

16日 かわば森のこども園運動会

18日 利根郡町村議会議長会定例会
利根沼田広域圏定例議員協議会
広報特別委員会

22日 群馬県町村議会議長会理事会

23日 小学校秋季大運動会・学校林防火線手入れ作業

25日 産業振興常任委員会

30日 中学校体育祭

川場村・地域の皆様と連携して 更なる地域福祉活動に努めます

川場村社会福祉協議会 会長 **小林和夫** さん



先般 趣旨にのっとり、事務局機能を担って
お願い います。
した赤 平成12年(2000年)に創設され
い羽根 た介護保険制度により、当社会福祉協
募金に 議会は、訪問介護事業(ヘルパー)・
つきま 通所介護事業(デイサービス)・居宅
しては、 介護支援事業(ケアマネジャー)を行っ
ており、「地域に根差した顔の見える
関係」を大切にしたサービスの提供に
努めています。

村民皆様のご協力を賜り誠にありがと
うございました。歳末たすけあい募金
につきましても、引き続きよろしくお
願い申し上げます。

社会福祉法人川場村社会福祉協議会
は「川場村における社会福祉事業その
他の社会福祉を目的とする事業の健全
な発達及び社会福祉に関する活動の活
性化により、地域福祉の推進を図るこ
とを目的」に昭和54年に設立されまし
た。
冒頭の「共同募金運動」もそうした

平成31年、当社会福祉協議会は川場
村と連携し、5か年計画の「地域福祉
計画・地域福祉活動計画」を策定し今
年で3年目となります。子どもからお
年寄りまで、川場村のすべての方々が、
心豊かに住み慣れた地域社会で暮らせ
るよう、更なる地域福祉を推進して参
りますので、皆様のご理解・ご協力を
お願い申し上げます。

お知らせ

議会を傍聴 してみませんか



次回定例会は12月上旬です
むずかしい手続きなどは不要です。傍聴人入口
で名前と住所を記入していただくだけです。

問 川場村役場 議会事務局
52-2111

川場村のホームページに
は議会のページを設けて
います。
議会広報や議会会議録
を見ることが出来ます。
(川場村図書室でも閲覧
できます)



編集後記

コロナ禍で心配されたオ
リ、パラは7月23日から全
てを9月5日で終わった。

10月14日には衆議院解
散、31日には投開票。そし
て収穫の秋を迎え、米は平
年作、特産こんにゃくの収
穫の最中、リンゴは台風被
害を逃れた。

コロナ患者発生もなく、
村民そろって無事2021
年を送りたい。
(副委員長 津久井俊雄)



議会広報編集委員

委員長	丸山 敏雄
副委員長	津久井俊雄
委員	黒田まり子
委員	角田 宣治
委員	新木 敏郎